

2023 年度災害時外国人支援サポーター養成講座 受講者募集要項



OIHF HP QRコード

1 目的

激甚災害が全国的に頻発していますが、沖縄も例外ではありません。もし県内で大規模な災害が発生した場合に、我々はどう乗り切るのか。空港や港が使えない、容易に他県からの応援が得られないとすると、どういことが起こるのか。一方、在住外国人や外国人観光客数は増加の一途を辿っており、地域防災力を高めることにより、万一の場合に外国人の方々がことばや文化の違いのみをもって避難所等で孤立することのない支援体制を確立することは喫緊の課題であります。

本講座は、参加者の「防災・減災」に対する意識を高め、島嶼県沖縄の地域防災力の向上を目指すとともに、災害時に外国人に寄り添うことができる人材を育成することを目的に実施します。

2 対象者

「**島嶼県沖縄の地域防災力の向上**」や「**災害時外国人支援**」に興味がある方（語学力は不問）

- 参加は応募先着順とし、定員に達し次第、募集を締切ります。
- 高校生等の学生も受講できますが、「災害時外国人支援サポーター」としての登録（IDの交付）は満18歳以上とします。

3 開講日時・内容

回	日時	内容
第1回	5月13日(土) 9:00~12:30	【講義・演習】災害時外国人支援の課題-多文化共生社会の実現に向けて- 県内に来県する外国人観光客や在住外国人が、大規模災害時に直面する問題や災害時の各フェイズの支援のポイントを確認する。また「ストック情報」や「フロー情報」に関する理解を深め、「災害時外国人支援サポーター」としてどのような役割を担うことができるのか、基礎を学ぶ。 【導入】災害時の外国人のニーズと OIHF の役割 本事業の趣旨や大規模災害時における財団の役割について概説する。また災害時に外国人からどのようなニーズがあるのか、その中でサポーターとしてできる支援について考える。
第2回	5月14日(日) 9:00~12:30	【講義】災害時におけるこころのケア-DPAT 医療の現場から- (仮題) 災害時はサポーターも被災者となる困難な状況の中で活動を行う可能性を伴う。そのような状況の中で、サポーター自身のこころのセルフケアを東日本大震災時に実際に DPAT 隊員として活動した琉球こころのクリニック院長 大鶴 卓氏の活動事例を通して考える。 【講義】過去の災禍に学び禍転じて福と為す (仮題) 名古屋大学名誉教授 福和 伸夫氏を講師として招聘し、過去の災禍から得られた教訓や今後起こりうる巨大地震や感染症、強大化する風水害を乗り越えるためにはどうすればよいのか考えることで、島嶼県沖縄の地域防災力向上につなげる。
第3回	5月20日(土) 9:00~12:30	【講義】災害時の人間心理と「いのち」を守る防災・減災行動 (仮題) 常葉大学社会環境学部社会環境学科 教授 河本 尋子氏を講師として招聘し、適切な避難行動を意識していても、「これくらいなら大丈夫」という正常性バイアスと「みんなと一緒だから大丈夫」という同調性バイアスのメカニズムを理解し、これまでの事例に触れながら「いのちを守る防災や減災行動」につなげるスキルの向上を図る。 【演習】外国人被災者支援のための「オンライン避難者登録フォーム」活用セミナー 外国人観光客の帰国や健康状態、在住外国人のことばの壁等、大規模災害時に困難な状況に直面する外国人を支援するため、また避難所を巡回する職員や災害時外国人支援サポーターの円滑な情報収集を図るべく、「多言語オンライン避難者登録フォーム」の活用方法を学ぶ。

第4回	5月27日(土) 9:00~12:30	<p>【講義・演習】災害時に役立つ「やさしい日本語」 東日本大震災や鬼怒川水害、熊本地震等でも注目された「やさしい日本語」とは何か、我々が普段使っている日本語のどういう点が外国人にとって難しいのか基礎的なことを学ぶ。また、実際に災害時に使われる表現を「やさしい日本語」にする演習も行う。</p> <p>【導入】避難所運営ゲーム（HUG 図上訓練）</p>
第5回	6月3日(土) 9:00~12:30	<p>【演習】避難所運営ゲーム（HUG 図上訓練） これまでの講義で学んできたことを応用し、他の参加者と協力しながら避難所に見立てた体育館から運動場に、被災者を敷地内に安全に配置したり、様々なイベントに対応するなどして机上で実際に避難所を運営する訓練「避難所運営ゲーム（HUG）」に取り組む。訓練後、それぞれのグループの結果を比較し、避難所運営に必要な知識や被災者への対応を振り返る。</p>

*気象災害等により、「特別警報」や「暴風警報」等が発令された場合、講座は中止となります。

*講師の都合により、講座の内容を変更する場合があります。

4 実施場所（回によって実施会場が異なりますので、ご注意ください）

■ 第1・3・4・5回：沖縄産業支援センター（那覇市小禄 1831 番地 1）

■ 第2回：沖縄県市町村自治会館（那覇市旭町 116-37）

*駐車場利用の際の駐車料金は、受講者負担となります。予めご了承下さい。

5 「災害時外国人支援サポーター」の認定

全5回を受講された参加者は、OIHFの「災害時外国人支援サポーター」に認定し、修了証と登録証（I.D.カード）を交付します。（2022年度末現在 199名の方が修了登録しています）

6 受講料/ 募集定員 無料/ 40名程度

7 募集期間 2023年3月5日（日）～ 4月16日（日）

- (1) 申込みはOIHFのHP (<https://kokusai.oihf.or.jp>)またはQRコードから行うことができます。
- (2) 参加は応募先着順とし、定員に達し次第、募集を締切ります。 予めご了承下さい。
- (3) 申込みの際、受付を完了した旨送信される自動返信メールの受信をご確認下さい。万が一、届かない場合、必ず下記のお問い合わせ先までご連絡下さい。

8 個人情報の使用に関する同意のお願い

公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団では、ウェブサイトやパンフレット、ポスター等の広報媒体において、事業に関する広報活動を広く行っております。事業内容を沖縄県民や関係機関にできるだけ具体的に表現するため、参加する皆さまの肖像（写真や動画など）を広報媒体に掲載させていただくことが非常に有効な手段であると考えております。皆さまの肖像につきまして、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

9 お問い合わせ

公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団（OIHF） 国際交流課 葛（かつら）

住所：〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐4丁目2番16号

電話：098-942-9215 E-mail：kokusai@oihf.or.jp